

≧ シンポジウム ≦

奨学金

問題を みん 考えるために

No More Debt by scholarship

2017.10.1 SUN 13:30-16:30

龍谷大学深草キャンパス
和顔館 (わけんかん) B 201

(京都市伏見区深草塚本町67・京阪本線「深草駅」から徒歩約5分)



GUEST

大内裕和 (おうち ひろかず)

1967年神奈川県生まれ。中京大学国際教養学部教授。「奨学金問題対策全国会議」共同代表。主な著書に『ブラックバイトに騙されるな!』、『奨学金が日本を減ぼす』など。

参加費無料・事前申込不要 (定員 300名)

奨学金を利用する学生は急増しており、多くの学生が在学中から将来の奨学金の返済に不安を抱えています。

現在の奨学金問題は、奨学金単独の問題ではなく、学費の高騰、親の所得の減少、雇用の劣化など、社会全体の問題が大きく関わっています。しかし、大学の教育費や奨学金制度に対する認識は世代によって違いがあり、現状に対する正しい理解が浸透しているとは言えません。

そこで、奨学金問題の第一人者である大内裕和氏にご講演を頂き、奨学金の問題から、あるべき社会のかたちを考えたいと思います。また、奨学金を利用している学生や奨学金を返済し始めた若者から実情を話して頂くとともに、奨学金問題の取り組みを続けてきた労働者福祉協議会からこれまでの活動と今後の展望について報告して頂きます。